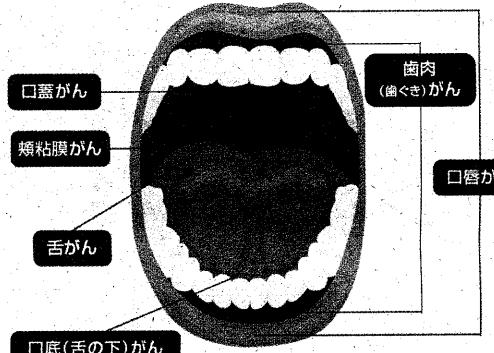




# □の中にも「がん」はできます

## 口腔がん検診で早期発見を!

レッド&ホワイトリボンは口腔がん撲滅運動のシンボルです



(一般社団法人 口腔がん撲滅委員会HPより)



舌がん  
白板症  
日本人に一番多いのが舌がんで、およそ半数を占めます。口腔がんは、日本人が発症するがん全体の1~3%ほど、部位別では10番目くらいの頻度とされ決して高くはありませんが、死亡率は30%を超えています。国立がん研究センター

口腔内(□の中)に発症する全てのがんの総称が「口腔がん」です。そのうち日本人に一番多いのが舌がんで、およそ半数を占めます。口腔がんは、日本人が発症するがん全体の1~3%ほど、部位別では10番目くらいの頻度とされ決して高くはありませんが、死

亡率は約5倍増加しています。このうち口腔がんの患者数は年間80000人(10万人)とされ、毎年約3000人(300人)が亡くなっています。

### 目で見える「がん」



栗田浩 教授

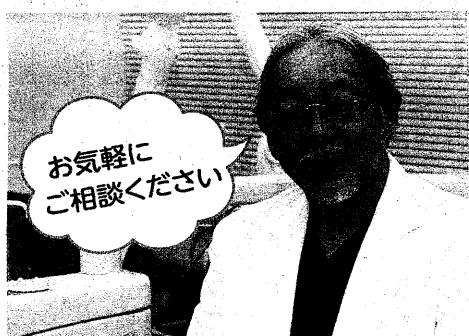
ばれる□の中には比較的死亡率が高く、日本では年々、患者数が増え続けています。こうした中、松本市歯科医師会(大久保達人会長)は市民の健康寿命延伸のために歯科としてできることに取り組もうと、信州大学医学部などの協力を得て2020年から「口腔がん検診」を行っています。今年も1月31日(月)~2月5日(土)に会員診療所で実施されます。市歯科医師会をサポートし、口腔がん検診の普及に尽力している信州大学医学部歯科口腔外科学教室の栗田浩教授に、口腔がんの怖さや、検診の重要性などについて聞きました。

## 2週間以上治らない□内炎は要注注意

3つ以上当てはまる人は迷わず受診を!

- 内炎が2週間以上治らない
- 内炎の部分から出血がある
- 抜歯した傷が治らない
- 入れ歯が当たってできた傷が治らない
- 口が開きにくくなった
- 舌が動かなくなった
- 白っぽいできものがある
- 赤くただれたところがある
- 触ると硬いしこりがある

(一般社団法人 口腔がん撲滅委員会HPより)



松本市歯科医師会 大久保達人会長

初期がんほど気づかず見つけにくい実態があります。お口はのぞき込むことのできる数少ない臓器で全身の鏡です。ほかの病気も見つかるかも知れません。

ひとりでも多くの患者さんを救うため、松本市歯科医師会員は栗田教授による最新の研修会を修得して日々の研鑽に努めています。痛みなく短時間で済む検診ですので、不安をお抱えの方はこの機会に「かかりつけ歯科医院」にご相談ください。

□内炎の一番の治療は、早く見つけることです。□内炎がある場合、進行した状態で治療を始め場合は5年生存率が50%ほど、部位別では10番目くらいの頻度とされ決して高くはありませんが、死亡率は30%を超えています。国

立がん研究センター

できれば問題ないのですが、早期発見・早期治療がなければ問題になります。□内炎は予後が非常に悪いがんだとされています。早期発見・早期治療がなければ問題になります。□内炎は予後が非常に悪いがんだとされています。早期発見・早期治療がなければ問題になります。

### 注意したい症状

2週間以上治らない□内炎

がんが進行している可能性

があるため要注意です。□内炎がある場合、進行した状態で治療を始め場合は5年生存率が50%ほど、部位別では10番目くらいの頻度とされ決して高くはありませんが、死亡率は30%を超えています。国

立がん研究センター

松本市歯科医師会

## 口腔がん検診促進週間

令和4年1月31日(月)~2月5日(土)

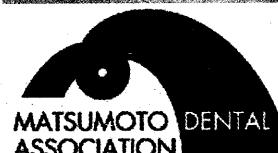


一般社団法人  
松本市歯科医師会会員証

ご予約 上記ステッカーのかかりつけ歯科医院へ  
費用 1,100円(健康保険証持参)  
※舌ブラシ、説明パンフレット進呈



[協力] 信州大学医学部歯科口腔外科学・相澤病院口腔病センター・松本歯科大学病院



すごやかな笑顔と明るいあしたを支える  
松本市歯科医師会

TEL.0263-33-2354 FAX.0263-32-6221  
ホームページ <https://www.matsumoto-da.or.jp>  
Eメール matusimd@po.mcci.or.jp

